

WHAT MADE AMERICAN PHILANTHROPY GREAT?

A Financial, Public Policy and Historical Examination of
America's Unmatched Charitable Giving

2025年
1月8日
(水)

@東京大学本郷キャンパス
教育学部棟 第1会議室

16時
-
18時

開催方式：ハイフレックス方式（事前申込制）
対面会場定員：50人
※本セミナーは英語で開催します
※本セミナーは無料です

セミナー内容：

米国では毎年、GDPの2%（2023年には5500億ドル）が慈善団体に寄付され、教育研究や文化・芸術の発展に寄与しています。米国や英国の大学の寄付募集活動に長年ファンドレイザーとして携われ、現在は米国コロンビア大学大学院にて非営利組織論や寄付募集について教鞭を執るPatrick O'Connell氏をお招きし、米国におけるフィランソロピーの社会的役割やそれを成立させている社会背景についてご講演いただきます。

主催者挨拶： 両角 亜希子 東京大学大学院教育学研究科 大学経営・政策コース 教授

講演：



Patrick O'Connell

Lecturer, Nonprofit Management,
Columbia University
Associate Vice President of Advancement,
American University of Beirut

コロンビア大学大学院MPA修了。バイルート・アメリカン大学（AUB）のAssociate Vice President of Advancementとして、同大学の寄付募集キャンペーン「Boldly AUB: The Campaign to Lead, Innovate, and Serve」の北米キャンペーンを統括。コロンビア大学、オックスフォード大学、WNET（Public Broadcasting Service）で20年以上の寄付募集活動の経験を持ち、現在、米国コロンビア大学大学院非営利マネジメントプログラムで、「Fundraising for Large Institutions: Eds and Meds」を教えている他、高等教育とフィランソロピーの問題について世界各地で講演を行っている。

司会・コーディネータ：福井 文威 鎌倉女子大学学術研究所 教授

お申し込みは、
以下のURL、またはQRコードから

<https://forms.gle/XBVQvmqcfAHQSz3b7>



問い合わせ先：東京大学大学院教育学研究科大学経営・政策コース事務室 daikei3@p.u-tokyo.ac.jp

共催：科学研究費補助金基盤研究(C)「大学の公共性と寄付行動に関する日米の国際比較調査研究」（研究代表：福井文威）